

2019年度 リーガル・ソーシャルワーク研修 開催要項

矯正施設、更生保護施設、地域生活定着支援センターや地方検察庁等において社会福祉士の配置が進んできていますが、これら特定の機関だけで罪を犯した人への支援ができるわけではありません。適切な時期に適切な福祉医療等の支援があれば、罪を犯すことなく地域生活を送れたと考えられる人もいる現状の中、地域の福祉施設や相談機関によるネットワークを活用した支援が不可欠であり、関わる支援者の専門性がますます重要となってきました。司法領域に関する基礎的な知識を身につけ、社会福祉士が積極的に支援の要になっていくことが重要と考えています。本研修は、福祉的支援が必要な罪を犯した人を支援するために求められる「基礎的な知識・スキル」を身につけることを目的に開催します。

1. 日 時 2020年 1月18日(土)～19日(日)
2. 会 場 奈良県橿原市大久保町 320番 11 奈良県社会福祉総合センター6F 中会議室
3. プログラム ※本研修には、事後課題があります。

時 間	内 容
10:00～10:20	受付
10:20～10:30	開会挨拶・オリエンテーション
10:30～12:00 講義 (90分)	テーマ 「司法に関する基礎的知識」 講師：山口 英幸氏 (奈良地方検察庁 検事正)
12:00～13:00	休憩 (60分)
13:00～15:50 行政説明 (160分) 中間休憩 (10分)	テーマ1 「刑事施設における福祉的な支援を必要とする受刑者の処遇等について」 講師：木原 望 氏 (大阪刑務所 分類審議室 社会福祉士) テーマ2 「地域生活定着促進事業について」～奈良県における更生支援について～ 講師：元田 清士 氏 (奈良県 福祉医療部 地域福祉課 課長) テーマ3 「更生保護の概況について」 講師：別木 寛 氏 (奈良保護観察所 企画調整課長) テーマ4 「犯罪被害者やその遺族、支援の諸施策の現状と課題」 講師：中林 聖 氏 (奈良県警察本部県民サービス課 犯罪被害者支援室室長補佐 警部)
15:50～16:00	休憩 (10分)
16:00～17:30 講義 (90分)	テーマ 「犯罪の理解」 講師：松井 大輔 氏 (日本司法支援センター 法テラス奈良 弁護士)
17:30	連絡事項 1日目終了
1月18日(土)	
1月19日(日)	
9:00～10:00 講義 (60分)	テーマ 「ソーシャルワークの視点」 講師：中川 るみ 氏 (大阪地方検察庁 社会福祉アドバイザー 社会福祉士)
10:00～10:10	休憩 (10分)
10:10～16:10 演習 (290分) 休憩 (70分)	テーマ 「支援の実際」 (※昼食休憩 60分・中間休憩 10分) 講師：奈良県地域生活定着支援センター 社会福祉士 西田 利昭 氏 (センター長) 横井 扶紗 氏 (相談員)
16:10～16:20	閉会挨拶

4. 対象者 福祉的支援が必要な罪を犯した人の支援に関心のある社会福祉士等の専門職。
ただし、認証研修として受講できるのは社会福祉士のみ。 (定員30名)
一般社団法人奈良県社会福祉士会の会員を優先します。
5. 参加費 会員：10,000円 会員以外：12,000円 (資料代含む)
(会員とは、日本社会福祉士会から会員番号が発行されている方が該当者になります)
※自然災害等の発生により、やむを得ず研修会を中止する場合があります。その場合、受講料の返金はいきませんのでご了承ください。
6. 修了要件 2日間すべてのプログラムに出席し、事後課題の評価が「可」であること。
7. 研修単位 本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構の認証研修です。
分野専門科目 (地域社会・他文化分野) / ソーシャルワーク機能別科目群 / 司法福祉 (分野共通) / 1単位になります。
8. 主催 一般社団法人 奈良県社会福祉士会